

【資料3別表付表】

後見人支援機能に係る取組例及び課題

	取組例	概要	課題
1	親族後見人への中核機関の周知	親族後見人に中核機関（相談機能）の情報を提供し，相談へのハードルを下げる	・個別周知に必要な親族後見人の情報を市町村は有していない
2	親族後見人向け相談会	中核機関職員又は専門職が親族後見人の相談に個別に応じる	・個別周知に必要な親族後見人の情報を市町村は有していない
3	親族後見人向け学習会	中核機関職員又は専門職が講師となり，後見業務の要点等を講義する	・どの程度のニーズがあるか不明
4	親族後見人向け相談会担当者連絡会議	2を担う中核機関職員及び専門職が参画し，相談会の課題等を協議する	・親族後見人向け相談会が実施されることが前提となる
5	専門職によるチーム支援	チームが開催するサービス担当者会議等に中核機関職員又は専門職が訪問し助言する	・チームの課題に最適な助言者を調整すること ・どの程度のニーズがあるか不明
6	市民後見人のフォローアップ	中核機関職員又は専門職が，訪問・電話・来所等の方法により，選任された市民後見人に助言する	・市民後見人の課題に最適な助言者を調整すること ・どの程度のニーズがあるか不明